

進路指導室へようこそ2

前橋女子高校進路指導部

令和6年度 MJ 進路通信 第15号

令和6年6月19日(水)発行

■「みちしるべ」を活用しよう

昨年度の卒業生の進学状況のデータをまとめた進路冊子「みちしるべ」が完成し、各クラスで配布されたと思います。この「みちしるべ」には、卒業生たちの受験の様子や合格体験談のほかにも、さまざまな資料が載っていますので、上手に活用して、文字通り合格に向けての「道標」にしてほしいと思っています。合格体験談にばかり目が行きがちですが(もちろん合格体験談には皆さんにとって貴重な情報が満載ですが)、そのほかの資料にもしっかり目を通してほしいと思います。今回は、その「みちしるべ」をどう読み、活用していくかについてまとめてみました。

①入試のスケジュールについて調べてみよう

2ページ以降に記載されている「入試の概要」では、大学入試の大まかな流れや入試のシステム等についてまとめてあります。1年間の流れについて見直しをもっておくことはとても大事。これからどのような手続きが始まっていくのか、頭にいれておきましょう。受験に関わる諸経費もまとめてあるので、家族で受験の計画を立てる際にも参考になるとと思います。

月	一般選抜			学校推薦型選抜	
	前期日程	中期日程	後期日程	共通テストを課す	共通テストを課さない
7	7月下旬までに各大学の「選抜要項」(入試科目等)が発表される			7月下旬までに「選抜要項」(入試科目等)が発表される	
8					
9	初旬「大学入学共通テスト受験案内」(願書)を生徒に配付			推薦を希望するかどうか、担任と相談する。	
10	9月末～10月初旬頃 共通テスト出願 前女でまとめて出願する			校内選考を経て、推薦を受けたら書類作り	
11	各大学が「募集要項」を発表(12月中旬まで) ⇒「募集要項」(2次試験用の願書)は生徒各自で取寄せ ※ただし、最近ではWEB上での要項発表および出願が主流			出願(生徒)	出願(生徒) 受験(大学ごと) 小論文や面接、学科試験が課される。
12					
1	共通テスト(本試験) 1月18、19日 自己採点(センター試験の翌日、前女で実施) リサーチに結果送付 個別試験出願(2次試験出願)(前期・中期・後期を同時に出願) ⇒1月27日～2月5日まで			共通テスト試験 大学ごとに面接や小論文を行う。	合格発表(大学ごと)
2	前期日程試験 2/25～			合格発表(大学ごと)	
3	前期合格発表 国立 3/6～10 公立 3/1～10 入学手続～3/15	中期日程試験 3/8～ 合格発表 3/20～24 入学手続～3/27	後期日程試験 3/12～ 合格発表 3/20～24 入学手続～3/27		

②過去の先輩の合否状況から、自分の目標を定めよう

「受験結果分析編」では、過去の先輩方の受験データが、さまざまな形でまとめられています。例えば右の資料からは、国公立大の文学部を受験するにあたり、前女でどの程度の位置(順位)にいた人が合格しているのかが分かります(順位は校外模試の平均順位です)。順位はあくまで目安ではありますが、目標とする大学に挑戦できるようになるには、前女でどのくらいの位置を目標にすればよいのかが分かります。

また、下の表は系統別の合否状況をまとめたデータです。こちらは校外模試の平均偏差値(3教科)により各大学の合否状況が分かるようになっています。前女版のランキング表といってもいいかもしれませんね。こちらの資料は校外模試の目標設定の際に参考にできるのではないのでしょうか。

文学		平均順位	1～30	31～50	51～101	101～151	151～201	201～251
国公立	学部							
東京	文科三類							
神戸	文							
名古屋	文							
大阪	文							
筑波	人文・文化							
東北	文							
筑波	総合選抜入試							
金沢	人間社会							
都留文科	文							

系統 医療

医学

合格者平均 計 ～45 45 50 52 54 56 58 60 62 64 66 68 70 72 74 76 78 80～

国公立	東京医科歯科	医
	千葉	医
	浜松医科	医
	東北	医
	金沢	医薬保健
	群馬	医
	新潟	医

③先輩方は、どのような大学を併願校として選んでいるのか調べてみよう

受験期が近づくと、「国公立大の第二候補はどのにすればよいのか」「私立の滑り止め（併願校）はどこから選べばよいのか」という相談をよく受けます。そんなときには「本校生が受験する大学ランキング」を見てみよう。もちろん学科やレベルにより選び方は多様ですが、毎年多くの生徒が受験する、ということは、それなりに本校の生徒が魅力を感じ、進学先の候補として考えていることの証でもあります。模試などで、「第8希望まで志望校が埋められない」という人は、下の表から候補を探してみて、自分がどのレベルにいるのかを確認してみるのもよいでしょう。

本校生が受験する大学ベスト20

私立大学

2024年度	人数	2023年度	人数	2022年度	人数	2021年度	人数	2020年度	人数	2019年度	人数
--------	----	--------	----	--------	----	--------	----	--------	----	--------	----

[Table content is obscured by a large grey rectangle]											
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

④そして、やっぱり先輩方の合格体験談は、しっかり読んでおこう

皆さんにとっては、先輩方の合格体験談は、一番興味のある資料でしょう。自分が行きたい大学の体験談や、部活の先輩などの話であればなおさら気になるはず。この体験談には、卒業生のさまざまな苦労や努力のエピソードが詰め込まれており、読むだけでもモチベーションが上がるのではないのでしょうか。

さまざまな卒業生の合格への道のりには、さまざまなストーリーがあり、その中から自分に適している勉強法や心構えなどを取り入れていくことが大切です。勉強の方法は「これがベスト」というものはなく、あくまで人それぞれにあったものがあるはずなので、全てを真似するのではなく、それぞれのいいところを取り入れて自分なりのベストな学習法を模索して行ってほしいと思います。

今回の合格体験記には総勢28名の卒業生が原稿を寄せてくれましたが、実は「私も是非書きたい」という申し出はもっとたくさんあり（本当にありがたい限りです）、分野の重複やページ数の制約上の問題などでやむを得ず掲載数を絞らせてもらった、という経緯があります。合格後に快く体験談を提供してくれる生徒の多くが、「在学中の苦しい時期に、みちしるべの体験談や進路だよりのレポートなどに励まされたので、今度は自分が恩返しをしたい」と言ってくれています。

在校生の皆さんも、「合格したらみちしるべを書きたい」「合格したら3月の体験談報告会で後輩に話をしたい」という思いをモチベーションに変えて頑張っていてほしいと思います。